

# 市政を問う！ 一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、18人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。（11月中旬掲載予定）



**日本一災害に強い まちづくり**

加藤 恵一 議員

**問** 災害避難時の新型コロナウイルス対策について周知と啓発の状況は。

**答** 市報6月号に掲載、9月号においても家庭における備蓄や避難情報を掲載するほかホームページ、SNSでも発信を行った。台風シーズン到来を踏まえ定期的な情報発信に努める。

## 芸術・文化の発信に向けて

**問** 動画配信プロジェクトをサークルの展示活動、ダンス活動、市内中学生の活動などへ拡充しては。

**答** 12月にオンラインで開催予定のアートフェスタ2020実行委員会に参加作品を募集する話し合いが行われている。部活動が再開できた市内の中学生の

文化活動、絵画展示、ダンスなど専門のアーティストがサポートし動画作成を行う。

## SDGsの推進に向けて

**問** ふじみんエコバッグ、繰り返し使えるマスクを販売しては。

**答** エコバッグは、9月中旬以降の販売予定であったが入荷が早まり販売を開始した。マスクは、コロナ禍でこれからの時期インフルエンザ等にも気をつけていかないとない。マスク需要も考慮しながら検討を進める。



**風評被害や差別防止**

金濱 高頭 議員

**問** 商業において、新型コロナウイルス感染を100%防ぐ事は不可能と考える。しっかりと対策を取っている事業主に對し、感染発生時に風評被害や差別から守られる必要があると考える。その取り組みとして、本市独自の基準制定も必要ではないか。

**答** 「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」については、個々の店舗の自己申告に委ねられており、実効性に課題が見受けられる。本市としては多少なりとも市民の安心感に繋げるため、本市独自の「安心基準」について、その必要性も含め検討していきたい。



## 横断歩道で止まらない車への対策

**問** 歩行者がドライバーへ感謝していることを伝えられるような啓発標識について、交通事故防止へ大変効果が期待できるものであり、本市においても積極的に設置に取り組みが必要なのではないか。

**答** 県警と協議しながら、同様の啓発看板の設置を実施していきたいと考える。



**事前計画は市民は知り得ないか**

鈴木 啓太郎 議員

**問** マンション計画を事業者が公表する前から知りながら、関係する周辺住民に知らせなかったのはなぜか。

**答** (仮称) 大原2丁目計画の営業、販売活動の計画方針等の情報は、法人にあきらかに不利益を与えるものと判断し、事前に公表しないとした。相談の段階での情報の公表を定めた法令はない。

## 情報公開は市民の権利

**問** 行政の説明責任と市民の知る権利をいかに考えるか。

**答** 本市では市民の知る権利保護の観点から、情報公開条例によって市民の公開を求める権利を保障し、市民参加を促進し、透明性を確保した民主的市政を推進している。ま



## 市民と共有する情報とは

**問** 開発行為等の事前情報等は自治基本条例に定められた市民と共有すべき情報ではないのか。

**答** 各課窓口へ寄せられる相談事項等は共有すべき情報には当たらないと考えるが、開発行為等の情報は、その情報を保有する実施機関が、情報公開条例等の各規定を踏まえて判断する。



**コロナ禍での財政運営の状況は**

西 和彦 議員

**問** 新型コロナウイルス感染症対策への財政支出の状況と、今後の市財政への影響は。

**答** 国の補助事業や市独自の施策の実施により総額約133億5千万円を支出している。影響は、リーマンショック時の税収減を上回ることも想定され、厳しい財政状況が見込まれる。

## 大井西中学校隣接道路の交通安全対策を

**問** 大井西中学校東門に隣接する林の中を通る市道だが、大型車両の通り抜けが多い。歩行者の安全のための車幅規制や歩道の確保整備等の改善策を。

**答** 歩道整備と合わせ歩行者が安全安心に通ることができるよう車両の進入や速度抑制などの交通安全対策について、



## 市立図書館等の今後の事業展開は

**問** 今年度から上福岡図書館、上福岡西公民館図書室及び大井図書館が一括して指定管理者の運営に移行したが、今後の事業展開の考えは。

**答** 事務事業は、指定管理者による実施と市と指定管理者が調整・連携を図り進めるものがあり、実施結果を毎月のモニタリングにおいて検証し取り組んでいく。



**新型コロナウイルス感染症 対策支援金**

山田 敏夫 議員

**問** 国の地方創生臨時交付金の使える枠がまだ2億円ほどあると聞いているが、さらに市独自の新たな支援策を検討すべきでは。

**答** 新たな支援策については、今後、国や県の動向を注視しながら検討していきたい。

## 一斉休校による授業の遅れへの対応

**問** 学校教育での約3カ月間の臨時休業による授業の遅れをどう取り戻していくのか。

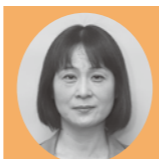
**答** 授業の遅れを取り戻すため、長期休業日の短縮、教育課程の見直し、授業内容の精選、学校行事の見直しなどの教育課程の再編に取り組んだ。各学校の授業時数の確保に努めた結果、今年度内にすべての学年で教育課程を修了する



## 市に道の駅を設置しては

**問** 市では、国道254号バイパス沿いに企業誘致を予定している。地域商工業振興策の一環として、道の駅の設置を検討しては。

**答** 本市における道の駅の設置に対するニーズ、課題や問題点など、他市の事例を参考に調査研究していきたい。



**マイナンバーカードの活用で市民サービスを**

川畑 京子 議員

**問** 証明書等のコンビニでの交付サービスは。令和3年度からの3か年実施計画策定にあたり、係る費用について要求段階である。

**答** マイナンバーカードの普及状況や近隣市町の状況等を注視し、実施に向け研究を重ねているところである。

## 健康保険証としての利用は

**問** 令和3年3月から本格運用を開始する。利用には被保険者本人がマイナンバーカードを活用した登録が必要であるが、担当課においても端末を設置し、手



## 公共施設へ宅配ボックスの設置を

**問** 設置した場合の効果は。

**答** 感染防止の新しい生活様式にかなっていることや、財産使用料等の収入増が見込めることから自主財源の確保など多くのメリットが期待される。今後は、市内の宅配ボックス設置状況等を踏まえ、研究していく。

## 学校での携帯電話の取り扱い

**問** 学校への持ち込みは。

**答** 県の基本的指導方針を踏まえ、学校運営協議会等で家庭や地域の意見を十分に聞き取りながら、検討していく。